

大阪府東住吉警察署

建築場所	大阪府大阪市東住吉区東田辺2丁目11番39号
建物概要	構造/階数：鉄骨鉄筋コンクリート造/地上6階 延べ面積：6,207 m ² 建築面積：1,656 m ² 環境指標 BEE=1.5(結果) BEI=0.8(結果) CASBEE (A ★★★★★) 竣工年月 令和3年10月
事業者	大阪府
設計者	株式会社大建設計
施工者	建築工事：大木・大勝特定建設工事共同企業体



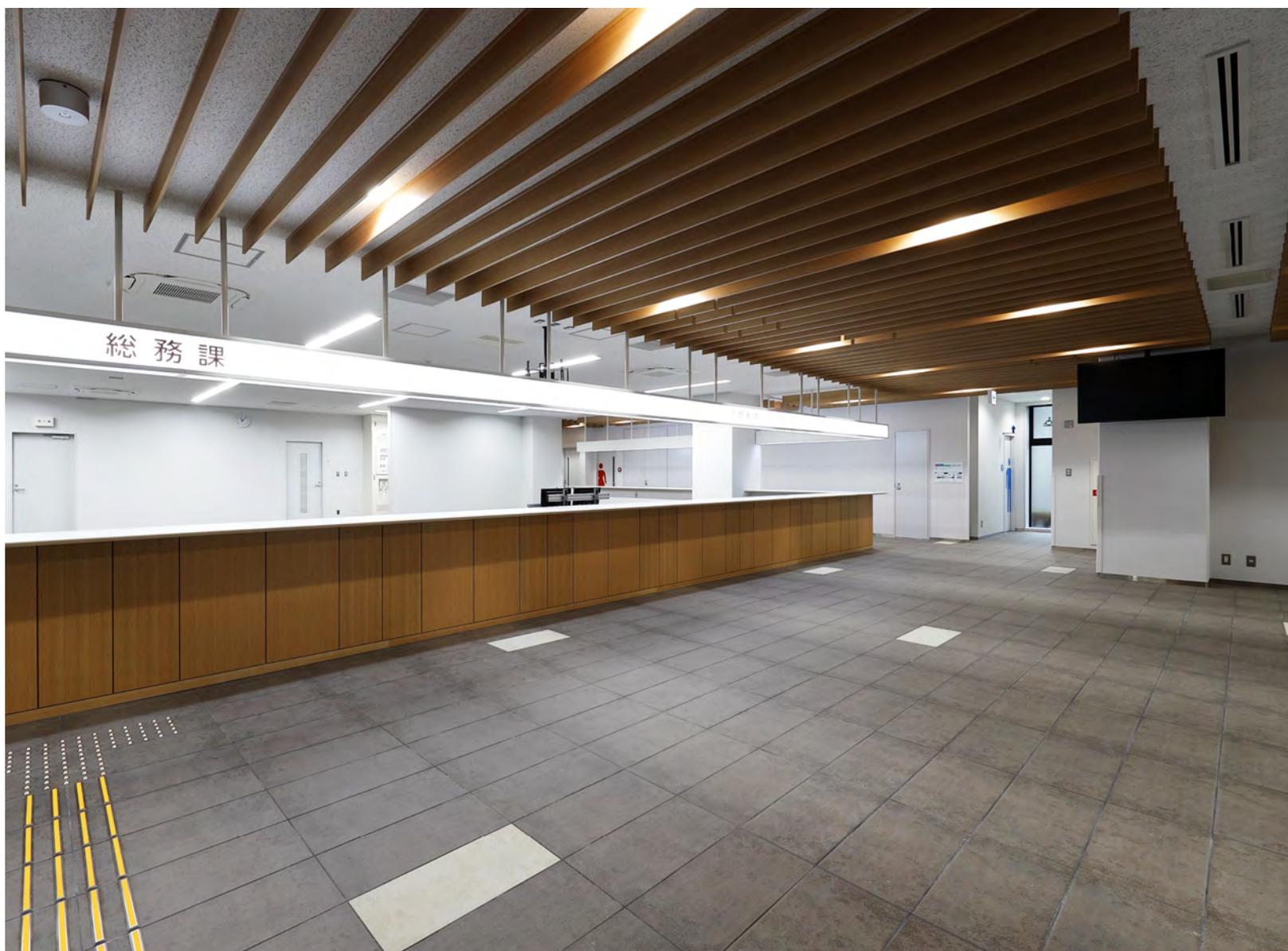
南西側 外観



南西側 外観(夕景)



風除室



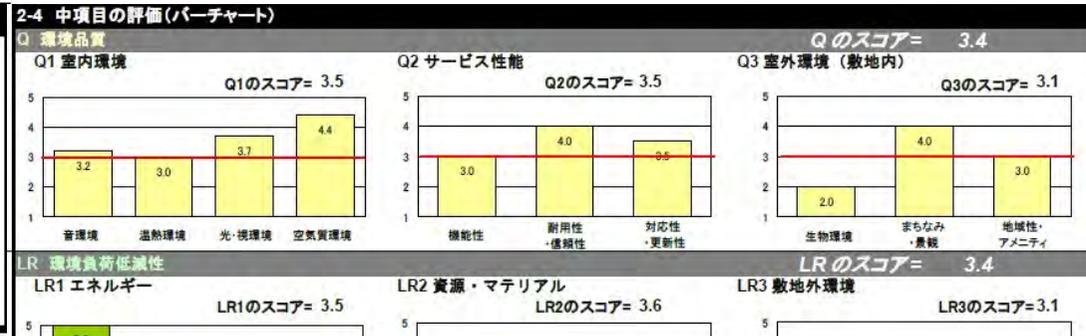
1階 公衆溜

CASBEE 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府東住吉警察署		
建設地	東住吉区東田辺2丁目		
建築用途	警察署		
建築主	大阪府警察本部長		
設計者	(株)大建設		
敷地面積	2,587.86 m ²		
建築面積	1,656.06 m ²		
延床面積	6,207.74 m ²		
構造/階数	SRC造 / 地上6階		
完了年(予定)	2021年10月		



3 設計上の配慮事項

総合

本施設は以下の3つのコンセプトを主軸として施設計画を行います。

- ①地域コミュニティに調和した「地域に優しく寄り添う警察署」
- ②地域の安全・安心をまもる「機能性かつ利便性の高い警察署」
- ③環境負荷の少ない「地球にやさしい警察署」

その他

Q1 室内環境

執務室が多く面する西面と南面には庇とルーバーを組み合わせることで日射抑制・星光利用の機能を確保し、快適性向上のために天井高2.7m確保しています。

Q2 サービス性能

維持管理しやすい内装材を選定。警察署としての機能維持のため、構造体は耐震1類の耐久性確保するとともに、熱源バックアップ確保や緊急汚水槽など設備面においても信頼性の高い施設です。

Q3 室外環境 (敷地内)

住宅地内に位置するという地域性を考慮し、建物のセットバックや庇による分節化を行うことで、周囲に与える圧迫感を低減した「まちと調和した警察署」としています。

LR1 エネルギー

日射負荷の大きい西面と南面には庇とルーバーを組み合わせ、東面は開口部を最低限とすることで日射による負荷を低減し、BPI 077を実現しています。

LR2 資源・マテリアル

節水型の便器採用やユニット部材の採用など、資源に配慮した計画としています。

LR3 敷地外環境

周辺の住宅地に配慮し、型ガラス面を採用し、反射の光害を抑制しています。また、来庁者の駐輪場を基準台数確保し、利便性を向上しています。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5
配慮事項		

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.0
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BEI][BEIm]	
外皮性能	- (相当)	0.77	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.80	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.80

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ (27) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()
イ アの周辺における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 () 高さ(約) m 水平距離(約) m 方位 () 高さ(約) m 水平距離(約) m
ウ 日照の確保(冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	(327.4) m ² 方位 (南面) 設置角度 (5) 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	(86.8) m ²
ウ 設置可能容量	(14.6) kW
エ 利用設備に対する荷重対策	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例: 設備用基礎の設置) ()

④ 導入判断

検討結果 導入する → 具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

 導入しない

導入を見送る理由(複数選択可)

- 日照が確保できない
 躯体が荷重に対応できていない
 敷地内に設置する場所を確保できない
 費用負担が大きい
 本計画では見送るが、将来対応可能とする
 その他 ()

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	() m ²
イ 発電容量	() kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート (太陽熱利用設備用)

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ (27) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m 方位 () 高さ (約) m 水平距離 (約) m
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	警察署
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()
ウ 設置可能面積	(86.8) m ²
エ 概算年間熱利用量	(188,963) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()

③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	警察署
イ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()
ウ 設置可能面積	(86.8) m ²
エ 概算年間熱利用量	(188,963) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ()	
2 導入する設備の概要	
ア 集熱パネル面積	() m ²
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()
備考	